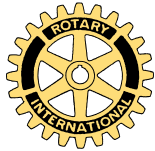


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本 恭典
幹事 鈴木 文三郎
会報委員長 酒部 正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2572回例会プログラム

[当年度=14回目；当月=1週目]

2007年（平成19年）11月5日(月)

1. 例会 ……〈司会：プログラム委員会〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉

3. 開会宣言

4. 国歌斉唱

5. ロータリーソング斉唱

…… 奉仕の理想

6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

7. 食事

12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告

9. お祝い……内藤 耕造 会員

10. 知立 RC 会長挨拶

11. 退会会員挨拶……木戸 勝美 会員

12. お祝い

(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)

13. 幹事報告

14. 出席報告

15. 委員会報告

16. ニコニコボックス報告

17. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(11/12) ……卓話

「とことん努力してこそ価値を得られるGSE」

講師 2006年度 GSE メンバー

(安城 RC 推薦)

亀島 深里 様

(神谷研税理士事務所所長代理)

(紹介者 兵藤 文男 会員)

(11/19) ……クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)

卓話「ロータリー財団の役割」

講師 地区ロータリー財団委員会

委員長 深谷 友尋 氏

(名古屋みなと RC)

(紹介者 竹内 一郎 会員)

13:00 18. 本日のプログラム
新入会員アワー
中村 道彦 会員
霜出 俱弘 会員

19. 謝辞

20. 点鐘……〈会長〉

21. 閉会宣言

13:30 22. 散会

ビ ジ タ ー

竹内 博之 会員 (知立 RC)

橋本 光雄 会員 (知立 RC)

齊藤 吉博 会員 (知立 RC)

酒井 一造 会員 (知立 RC)

出 席

会員総数 91名 出席免除 19名

出席義務者+免除者の内例会出席者 84名

欠席 16名 出席率 80.95%

前々回 (10/22) の修正出席率 100%

会 長 報 告

1) 本日、例会前に2008～2009年度理事役員候補者指名委員会が開催され、指名委員が決定しました。指名委員長には、羽田育哉会員が就任されました。

2008～2009年度

次期理事役員候補者指名委員の発表

(理事申合せ事項第1条)

委員 羽田 育哉 (会長経験者)

委員 神谷 龍司 (会長経験者)

委員 加藤 恒治 (会長経験者)

委員 前田 孝司 (会長経験者)

委員 岡本 戡紘 (会長経験者)

委員 盛田 豊一 (直前会長)

委員 橋本 恭典 (会長)
委員 石川 博之 (副会長)
委員 塚本 幸夫 (会長エレクト)
委員 鈴木文三郎 (幹事)
委員 廣根 実 (副幹事)
以上 11名

会員の皆様には、次年度の理事役員候補者の推薦がございましたら、11月30日(金)までに、指名委員にお申し出下さい。

幹事報告

- 1) 10月29日に開催した「秋の夜長を楽しむワインの夕べ」に29名の会員、配偶者にご出席いただきありがとうございます。大いに盛り上がり、ワインも食事も進み、会話も弾んで楽しい会となりました。
- 2) 本日から出席率の算出方法が変更になりました。今まで出席率に算入されていなかった出席免除会員で、例会に出席された方は出席率の分母にも分子にも加える事になりました。出席免除会員も、例会の出欠を事務局まで連絡して下さい。

委員会報告

●プログラム委員会

秋の叙勲にて内藤耕造会員が、愛知県食品衛生協会における永年の功績によって、旭日双光章を受章されました。誠にありがとうございます。花束とお祝い金を会長からお渡しします。



会長あいさつ

橋本 恭典



坂は三つあって上り坂、下り坂、まさかの三つだそうです。

安倍前総理のまさかの辞任、昨日は小沢民主党党首のまさか、また、上田桃子の7番ホールでのまさかのアルバトロスを達成しての日米共通ツアーでの優勝、少し前のプロ野球日本シリーズ最終戦、完全試合を達成できそうな山井のまさかの降板等、いろいろ「まさか」がありました。小沢さんを話題にはできませんので、無難な話題の中日の話にします。

今年は中日ドラゴンズが日本シリーズでパリーグ覇者の日本ハムを4勝1敗で制覇し、53年振りに日本一の栄冠を手に入れました。最後の試合などは沢村賞に輝くダルビッシュを相手に、山井、岩瀬の二人の投手リレーによる完全試合、1-0で勝利し日本一に花を添えました。

今年からセリーグでも変てこな方式であるペナントレースの1-3位で再度リーグ代表を決定するクライマックスシリーズで勝ち上がっての日本一です。ペナントレースでは、何だったのという変則的な方式で、読売新聞の渡辺会長が巨人が中日に敗れたときにこんなルールがあるか?とほえまくっていた気持ちはよくわかります。私は熱狂的なドラファンではありませんが、それでも地元球団が日本一に輝いたのですから、ルールのこととはともかく素直に喜びたいと思います。

私が初めて野球観戦をしたのが昭和29年、53年前の中日球場でした。忙しくて子供を遊んでやることのできない父親が、自分の趣味の野球観戦に息子を連れて行って罪滅ぼしをするという当時よくあるスタイルです。小学校低学年でプロ野球のことはまだ興味の湧かないときでした。当時は我が家では買ったばかりのテレビで、プロレス観戦、力道山のほうがよほど印象が深かったのを記憶しております。従って最初に野球観戦したとき覚えている事と言えば二つのことだけです。ひとつは我々の席のすぐ後ろの大人の女性、後から考えれば若いお姉さん、たぶん20歳台と思われる3-4人のグループが大声で、児玉さん、本多さんという熱狂的声援とそれに答えて手を振ったり帽子をとったりして交流を図っている選手の姿、あるいは当時は女性の熱狂的声援は珍しいものだったかもしれません、近くのファンがいっせいに声の主を探し出し、盛り上がっていたのが妙に脳裏に焼きついております。

もうひとつは、父が中日の選手がホームランを1本打ったら、ひとつアイスクリームを買ってやると言い本当にアイスクリームが三つも食べることができた思い出が強烈です。試合が勝ったのか負けたのかは覚えておりません。

当時はアイスキャンデーが全盛でアイスクリームはまだ珍しいものでした。アイスキャンデーは公園などで遊んでいるとよく自転車の後ろにアイスキャンデーののぼりを立てたおじさんから買ってもらったものです。

今日は私が初めてアイスクリームを食べたのはどうでもよい話ですが、昭和29年の53年前、ドラゴンズが優勝した年の中日球場でしたとお知らせして会長挨拶とします。

お祝い

11月の会員の誕生日…加藤哲也、津田鎮輔会員。

配偶者の誕生日…霜出恵子(俱弘)、岡本睦美(琢磨)、神谷登志子(光義)、堀康子(正剛)、太田典子(宗一郎)、市川嘉子(裕大)様。

結婚記念日…市川裕士、平野和一、八木道之、羽田育哉、霜出俱弘、石川博之、御友重孝、岡本戯紘、塚本幸夫、権田銀弘、竹内一正、木戸勝美、津田鎮輔、鈴木文三

郎、天野櫻子、小川耕示会員。
11月度入会記念日…堀正剛、石原鈞、大音祖瑛会員。

還暦のお祝い



加藤 哲也 会員

退会会員挨拶



木戸 勝美 会員

新人会員アワー

三菱東京UFJ銀行 刈谷支社長
中村 道彦 会員



私は、昭和31年東京生まれです。父は鹿児島県指宿市、母は福岡県北九州市の出身ですが、私は大学を卒業するまで主に東京と神奈川に住んでいました。

父は、水産大学の卒業で要するにマグロ船の船長でして、遠洋漁業に従事しており、私が子供の頃は1年のうち9カ月以上は航海に出ていました。

私は銀行に入ってから、海外勤務や出張でさまざまな国へ出かけて参りましたが、それらは主に先進国の主要都市で、親父が行っていたのは海伝いにアジア・アフリカ諸国でしたので、2人の行ったことのある海外諸国は全く重なっておりません。父はまさに7つの海を股にかける生活で、特にアフリカのマダガスカルとタンザニア、大西洋のカナリア諸島、南太平洋のミクロネシアを愛していたようです。

さて、私の最初の配属は名古屋市内の栄町支店でした。その後、神奈川県川崎、東京の銀座、名古屋本部の労

働組合の専従職員、国際本部、人事部などを経て、これまで名古屋地区を4回、海外を3回、東京地区を6回経験しております。転勤の辞令をもらうたびに引っ越しており、これは社内記録ではないかと思っております。数えますと29年間で18箇所に住んだこととなります。

外国は、語学研修生として27歳の時にブラジルへ行ったのが最初です。ポルトガル語が生かせるのはその時だけだと思っていましたが、今回刈谷に来てからも役立っています。

2番目の海外経験は平成8年から13年春先までのニューヨークでした。在任期間中に、あさひ銀行、三和銀行との合併が決まり、合併後のオフィスをどこにするか議論する中、当時あさひ銀行ニューヨーク支店のあったワールド・トレード・センターに、という選択肢もあり、かなりの確率でそうなる可能性もありました。

結果的にあさひ銀行が脱落し、私も平成13年2月に帰国したため、セプテンバー・イレブンの悲劇で同僚が命を落とすことも無く済みました。仕事は日系企業担当であったため、あちこちの会社を訪問、特にケンタッキーのトヨタさんの工場と近隣の部品メーカーさんには足しげく通いました。

さて、一度東京に帰って、再び平成14年の11月5日、奇しくもちょうど5年前の今日、私は3度目の海外勤務となるオランダへ向かいました。オランダには3年半近く在籍、昨年春に帰国するまで、やはり在欧州日系企業のお手伝いをする事となりました。

オランダというと、チューリップ、風車、チーズ、ハイネケンビールなど農業国のイメージもありますが、他方で石油のロイヤルダッチシェル、電気製品のフィリップスといった世界的な大企業もあり、先進国の一つでもあります。

面積は九州と同じくらいで日本の9分の1、人口は約16百万人で日本の8分の1です。9分の1の土地に8分の1の人口ですから、日本より人口密度は高いのですが、国土のすべてが平地で真っ平らですので、どこにでも住むことができ、実に広々とした国です。また干拓で国土を広げてきた国ですので、都市計画が行き届いて実に整然とした街並みが見られます。

江戸時代の長崎港・出島のことも皆さんよくご存知と思いますが、数百年にわたり日本人の西洋への窓口の役割を果たしたのもオランダ人で、オランダでもこの事実は良く知られています。オランダ人は世界一身長が高いことでも有名で、平均身長は男性で184cm、女性も172cmです。格闘技も盛んで、ヘーシンク以来の柔道、最近ではK-1でも有力選手を輩出しています。

オランダ人の気質について、お手元に本日お配りしました、3年前のアムステルダム日本人商工会議所の会報をご覧ください。これは皇太子妃雅子さまの父上、小和田恒氏の書いたエッセーです。小和田さんは現在、ハーグにある国際司法裁判所の判事をされており、平成15年に赴任、任期は9年であと5年ほど勤められる筈です。

国連の機関で、判事は安全保障理事会と総会によって選任されますが、この椅子を占めることは非常なステー

タスであり、かつ勤まる人もおいそれとはない中で、小和田氏に白羽の矢が立ったものと推察されます。

さて、オランダはまた、税制面でも国際企業誘致に熱心な国としても知られます。例えばアメリカ合衆国への投資額で国別でオランダはトップだそうです。実はオランダに設立された金融会社を通じて多国籍企業がアメリカに投資するからです。従って、欧州諸国への投資をオランダにおいた子会社を通じて行なうところが多くあります。デンソーさんが1970年代から統括会社を置いています。東海銀行がオランダに現地法人を作ったのも、こうした動きがあったためです。

オランダの国民性を一言で言うと、ムダ嫌いでしょか。「ダッチ・アカウント」、つまり割り勘はこの精神を端的に表しています。「受益者負担」の精神も徹底しており、サービスには対価を伴うべきであり、逆にタダで便宜を計らうと疑問に思うようです。従って汚職がほとんどなく、透明性が高い社会です。

語り始めると、実にさまざまな側面のあるオランダとオランダ人ですが、折しも名古屋ボストン美術館ではレンブラントの展示会を開催中です。世界の富の大半を一時期かき集めた栄光の時に思いを馳せるに格好の機会と思われまふ。ぜひ一度ご覧下さい。

シマツ 取締役会長 霜出 俱弘 会員



こんにちは。昨年12月に再入会しました霜出です。先ほど橋本会長から「まさか」についてお話がありましたが、私も「まさか」再入会で卓話を頼まれるとは思いませんでした。ということで、新入会員の卓話ということですが、何かピンときません。

多分、同じ勤務先で再入会したのは、私が初めてだと思います。一時期同一企業で3人が同時に刈谷ロータリークラブに所属させて頂いたのも初めてだと思います。

これといって得意なものや趣味もなく、ましてや奥の深いものも無し、おつき合い上、いろいろとやってきたことは沢山ありますが、人前であまり話をするのは不得手な方だと自分でも感じています。もっとも、アルコールが入ればガラッと変わりますが……如何せん育った環境のせいだと思っておりますし、変人かもしれません。

前置きはこれくらいにして、昭和31年9月より現在の仕事に携わって来たことについてお話しします。

31年7月に夏休みに入ると同時に運転免許を取りに行ったのが、きっかけになったのだと思いますが、以来51年間、車と縁の切れない生活となってしまいました。いまだに歳も考えず、仕事上得意先の挨拶回りにはほとんど車で出かけます。当社の取引先はほとんど都市部にはありませんので。ただし、都内と大阪市内で会合などがある時は、できるだけ公共交通機関を使うように心がけています。

行動範囲は、北は札幌から、南は鹿児島までです。幸

いなことに遠出をして事故に遭わなただけ運が良かったと思っています。一応、来年3月の誕生日で満70歳になりますので、その時を区切りとして馬鹿なことはやめようと思っていますが、なかなかやめられません。最近の地球環境問題等を考えればポチポチ潮時かなとも思っていますが。

ただ、南は鹿児島県の開聞岳まで数回行ったことがあるものの、北海道の道北・道東には取引先がないので、いずれ機会があれば出かけてみたいと思っています。

先ほど、中村さんのお父さんが鹿児島県出身ということでしたが、私の父も鹿児島県の知覧、戦時中特攻隊の基地として有名な町の出身です。また私の家内は青森県出身でして、刈谷は二つの場所のちょうど真ん中あたりになります。

実は前回、北海道と青森を車で回った時には、帰りは雪の中を大変な思いをして、徹夜で13時間半かけて帰って来ました。まだまだ自分もやれるな、と感じた次第です。南へ車で行った時の話は、次回にお話ししたいと思います。

どうもありがとうございました。